

「Y-PORT 事業」を通じた海外ビジネス展開に向けた情報共有の場 『Y-PORT ワークショップ』を開催しました。

インドにおける JICA の役割と機能 – ビジネスリスク低減への示唆 –

新興国等における都市課題の解決支援と企業の海外展開の促進に向けて「第22回Y-PORTワークショップ」を開催しました。

現在、インドの人口は13億人を超え中国を追い抜く見込みとされており、年率7%台の経済成長を保っています。この成長著しいインドの活力を取り込み、市内経済の一層の活性化につなげていくことが重要であるとの認識を踏まえ、今回のワークショップでは、JICA（国際協力機構）インド事務所長をお迎えし、インドにおけるJICA業務の概観、ビジネス環境改善に向けた取組、協力の事例等についてお話しいただきました。

また、横浜市では、市内企業のビジネス展開支援、インド企業の横浜誘致等を目的として、平成27年11月に「横浜市ムンバイ事務所」を開所しており、前ムンバイ事務所長（本年3月まで）から同事務所の概要について紹介いたしました。

名刺交換会では講演者・参加者間で活発なネットワーキング・情報交換が行われました。

1 ワークショップの概要

(1) 日 時：平成29年9月11日（月） 14:00～16:15

(2) 場 所：JICA横浜 会議室1（JICA横浜1階）
（所在地：横浜市中区新港2-3-1）

(3) 参加者数：56名

(4) 内 容：

・インドにおけるJICAの役割と機能 ～ビジネスリスク低減に着目すると～
JICAインド事務所長 坂本威午氏

・横浜市ムンバイ事務所について
横浜市国際局国際連携課アジア大洋州担当課長（前ムンバイ事務所長） 山本忍

・質疑応答等
JICAインド事務所長 坂本威午氏
JICA横浜国際センター所長 朝熊由美子氏（モデレーター）
横浜市国際局国際連携課アジア大洋州担当課長 山本忍

・名刺交換会

2 ワークショップの様子



<JICAインド事務所 坂本所長>



<横浜市国際局 山本課長>



<質疑応答>

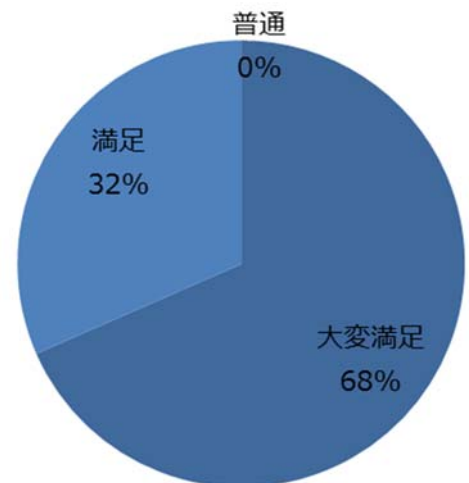


<会場全景>

3 アンケートでの主なご意見等

- ・会社として、インド進出をしたくなった。
- ・インドのマーケット状況がかなりわかった。
- ・インドの将来性がよく理解できた。
- ・JICA及び横浜市のインドにおける取組を理解できた。
- ・実践的な話を聞くことができた。
- ・JICAの支援内容がよくわかった。
- ・他国でのJICAの活動も知りたい。
- ・実際に、どの窓口からスタートしたら良いのか、知りたい。

等のご意見をいただきました。



参加者アンケート結果
(ワークショップ満足度 (N=19))

お問い合わせ先

横浜市国際局国際協力課 菱沼、佐々井 TEL 045-671-4712